

## 令和3年度 塩川小学校 学校自己評価項目 (案)

《学校目標》「知識をきわめ 意気をねり ゆかしき心を養う子ども」

- ①学び合い、考えを深め、表現する子ども
- ②気力を養い、体を鍛え、何事にも粘り強く取り組む子ども
- ③心を豊かに育み、互いに思いあえる子ども

		評価者		
		保護者	児童	教職員
分野	評価項目			
教科指導	子どもたちは、学習の手順やねらいが分かって、授業に取り組んでいる。	○	○	○
	授業では、子ども同士で考え合う場面を作って進めている。	○	○	○
	子どもたちは、授業中、集中して学習に取り組み、学んだことがわかる。	○	○	○
	家庭学習が習慣化している。	○	○	○
生活全般	子どもたちは、毎日学校へ行くのが楽しいと感じている。	○	○	○
	子どもたちは、進んであいさつしようとしている。	○	○	○
	子どもたちは、困ったことがあった時、先生や友だちに相談できる。	○	○	○
	活動を通し、児童一人一人が学級・学校に居場所を感じることができる。	○	○	○
	友だちと支えあい励ましあいながら、学校生活を送っている。	○	○	○
	友だちや先生は、自分のいいところを認めてくれている。	○	○	○
教育課程	学校は、地域との連携を取りながら学習を進めている。	○	○	○
	学校は、幼保園から小、中学校への移行を考慮して教育活動をしている。	○	/	○

＜評価方法＞ A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない D そう思わない E わからない